

認証評価結果に対する改善報告書

令和5年 7月21日

1. 大学名：昭和大学

2. 認証評価実施年度：令和3年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○保健医療学部作業療法学科の収容定員は0.7倍を下回っている点について、検討が進められている方策を着実に実行することによる入学定員の充足率の改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目2-1について

昭和大学保健医療学部として、本学の特色を活かすとともに、その価値を高め、専門領域の深化を図ることを目的として、理学療法学科・作業療法学科を廃止し、令和5年4月1日より、リハビリテーション学科に改組しました。

この改組により、リハビリテーション学科としての入学者数は50名となり、入学定員(60名)に対する充足率は83.3%と70.0%を上回る結果となりました。

継続して志願者数増加に対する方策を検討し、実行していくことで、収容定員についても0.7倍を下回らないよう努めていきます。

5. エビデンス(根拠資料)一覧

基準項目2-1の資料

- ・理事会議事録(R4.7.12)
- ・2023年度保健医療学部リハビリテーション学科入学手続き状況表

認証評価結果に対する改善報告書

令和5年 7月21日

1. 大学名：昭和大学

2. 認証評価実施年度：令和3年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：4－1

○学生の退学、停学及び訓告の処分の手続きが学長によって適切に定められておらず、学生に示されていない点について、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目4－1について

昭和大学学則第66条に定められている「懲戒」に関する手続き等が明確に定められていなかったため、「学生の懲戒に関する細則」を新たに制定し、令和4年4月1日より施行しました。

併せて、全学生がいつでも確認できるよう「学生生活ガイド」に掲載し周知しました。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目4－1の資料

- ・学部長会議事録（令和4年2月28日）
- ・「学生の懲戒に関する細則」